



株式会社ランベックス愛媛 SDGs宣言

当社は、「木の家を求める全ての人に、ぬくもりのある快適な暮らしを。「わが家らしい木造住宅」を
モットーに、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年3月31日
株式会社ランベックス愛媛
取締役社長 河窪 茂樹



重点項目(ターゲット2030)

高品質な木材供給を通じた地域貢献

地域に密着した木材プレカット事業者として、地域のビルダーや工務店の要望に対応したクオリティーの高い木材供給に努め、家づくりの下支えをします。地域社会とともに持続的に成長できる企業を目指します。

【主な取り組み】

AQ認証(優良木質材料等認証)の取得、コンピュータシステム及び自動化による一貫管理体制の構築、施工マニュアルの作成、県産材の積極使用



循環型社会への貢献

地球にやさしい生産活動を通じて、地球の大切な財産である木材を無駄なく活用し、循環型社会の形成に貢献してまいります。

【主な取り組み】

ZEH対応建築部材の供給、電力消費量20%削減の目標設定及び進捗管理、先端設備導入による省エネ・省人化、廃材のリサイクル、節水の励行



働きがいのある職場づくり

従業員一人ひとりが働きがいを持って生き活きと働ける職場づくりに努めます。従業員の健康の維持・増進に努め、労働安全衛生の向上に取り組めます。

【主な取り組み】

就業規則へのハラスメント禁止の明記、OJT促進による多能工化の推進、資格取得支援、リモートワークの導入、健康診断・インフルエンザ予防接種の費用負担



ガバナンス体制の強化

リスクマネジメントの強化やコンプライアンスの徹底に努め、更なるガバナンスの強化に取り組めます。経営の透明性や公共性を高め、皆さまから信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

取引先との対等な関係構築、公正な取引の遵守、外部意見の傾聴、リスク管理責任者の選任、合意事項の文書化



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。